

3月の園だより

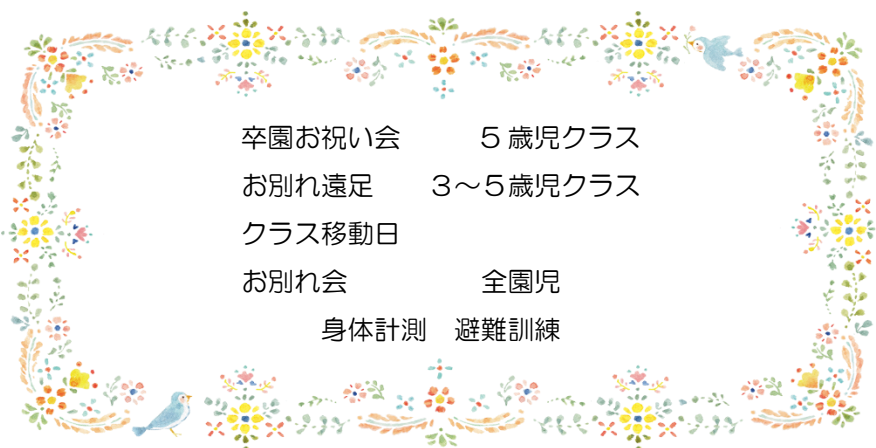
令和5年 3月 1日

目黒区立第二上目黒保育園園長

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきました。

卒園を迎える年長児とホールで証書の受け渡しの練習をしました。担任に名前を呼ばれ、大きな声で胸を張って「はい」と返事をする姿は「1年生になるんだ」と誇らしく見え成長を感じました。もうすぐ巣立っていく子どもたちは保育園生活の中で友達とたくさん遊び、嬉しかったことや楽しかったこと、時には悲しかったことなど、この時期にしかできなかった経験を沢山できたのではないかと思います。その経験を財産にして、これからもより一層成長を願っています。卒園お祝い会では職員一同、在園児が保護者の皆様と一緒に、ひまわり組の13人の旅立ちに大きな拍手とエールを送りたいと思います。

4月から進級する子どもたちは、新しい生活への期待に胸を膨らませながら友達と一緒に毎日を過ごしています。この1年間でたくましくなり、自分の興味のあるところに行ったり、友達の姿や遊びに刺激を受けて遊んでいます。子どもたちが大きく成長することができたのも、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。1年間大変ありがとうございました。今後も毎日の遊びや生活を一つひとつ積み重ねていき、次のクラスへと繋げていけるよう保育を進めていきたいと思っています。残りの1か月も子どもたちと一緒に楽しく過ごしていきます。



クラス移動日について

進級に向けて新クラスに移動します。

詳しくは後日各クラスの掲示をご覧ください。

こんなに大きくなりました

子どもたちの1年間で大きくなった姿をお知らせします

0歳 つぼみぐみ

友達と一緒に過ごす中で、同じ玩具が欲しいとき、手と手を合わせて、「かして」の仕草や、言葉で「かして」「ちょうだい」と言える子どもでできました。保育士に見守られる中で、友達にそっと貸してあげる姿もあります。それを側で見ていた子が、別の所から探して持ってきてあげる姿も見られ、友達の事をよく見ているのが感じられます。保育士とじっくりと関わってきたことが土台となり、安心感や自信が芽生えて、友達との世界にも入り始めたところです。これから子ども同士のやりとりがどんどん増えていくのが楽しみです。

1歳 ちゅりっぷぐみ

子どもたちはお散歩が大好きで、お気に入りには消防車コースです。「びーぼーね」「おさかないるかな」と散歩コースに何があるか分かっているのも、楽しみにしている声が聞こえます。

歩き始めると「クレーン車だ」「バスがきた」と発見を伝えあい、会話も楽しめるようになってきました。サークル車に乗って行っていた中目黒公園も、歩いていけるようになってきました。これからは散歩を通して、保育士や友達と楽しんで体づくりをしていきたいと思っています。

2歳 たんぽぽぐみ

カラフルなドーナツをお皿に盛りつけてままごとをしている子に、後から来た子が「ドーナツ貸して」と声をかけました。ドーナツを持っていた子は「今使っているから…」と一度は断りましたが、「うーん」と少し考えて「青いのならいいよ」と自分の使っているドーナツの中からいくつかを渡してあげていました。「ありがとう」と受け取ると、二人で笑い合いながら「おいしいね」と食べていました。1年間を通して子ども同士でやりとりをしながら遊ぶ姿が多く見られるようになりました。自分の思いを伝えるだけでなく、友達のことを受け入れたり、保育士が仲立ちをする中で友達の気持ちを知らうとする姿も出てきました。これからも友達と一緒に遊ぶ楽しさを存分に味わっていきたいと思います。

3歳 さくらぐみ

散歩に行く前、上着のファスナーが閉まらずに(こまったな…)という表情の子がいました。それに気付いた友達が、「手伝おうか？難しいよね」と言いながら手伝ってあげています。無事に閉まると閉めてもらった子は助けてもらったことが嬉しくて「ありがとう」と満面の笑みで言っています。手伝ってくれた子も相手が喜んでくれたことが嬉しくて「うん！いいよ」と返しています。子どもたちは生活を一緒に過ごしたり、みんなで遊ぶ経験を通して、友達と気持ちが通じる嬉しさや一緒に過ごす喜びを沢山感じてきました。残り少ないさくらぐみでも引き続き友達や保育士と楽しい経験をしながら、期待を持って進級していきたいと思います。

4歳 すみれぐみ

子どもたちは好きな遊びを通して友達と一緒に遊ぶ機会が増え、関わりを広げています。児童遊園で大縄跳びをしていると、縄が回っている状態でタイミングを計り、跳ぶ事に成功した子がいました。その姿を見て「すご〜い」とみんなに拍手をされて、跳べた事が嬉しそうです。すると今度は「ぼくもやってみたい」「次は私ね」と大縄に挑戦し始めました。跳ぼうとするタイミングを計り、跳べるようになると「やったね〜！」と声を掛けたり、ハイタッチをして喜び合っています。自分の気持ちを言葉で相手へと伝える事が上手になり、相手を認める気持ちも育っています。また、友達がしている事に興味を持ち、挑戦してみる姿が増え、友達に認められたり、出来るようになる事で自分に自信をもって生活をするようになりました。様々な遊びを通して、友達が大好き、一緒に遊びたいという気持ちが大きくふくらみ、意欲的に園生活を送っています。

5歳 ひまわりぐみ

卒園式を間近にして子どもたちと「卒園するってどんなことかな」と話し合いました。子どもたちは「自分で自分の支度ができるようになること」「友達と一緒に力を合わせて遊ぶようになること」「相手の気持ちがわかるようになること」など自信にあふれた意見がたくさんありました。子どもたちは新しい友達に出会う事、これからいろいろなことを学んでいけること、卒園して小学生になることに大きな期待を感じています。一年間、様々な行事を通して「苦手だな、恥ずかしい」「難しいからできないかも」と思う事にも友達と一緒にだったらできると挑戦し「自分にはこんな良いところがあるんだ」「やればできる」という達成感や充実感をたくさん味わうことができました。友達同士で話し合って活動を決めたり、協力しながら生活に見通しをもって過ごしています。保育園生活もあとわずかとなりました。自分たちでいくらでも楽しいことが作り出せる自信と喜びをもって過ごしていきたいです。